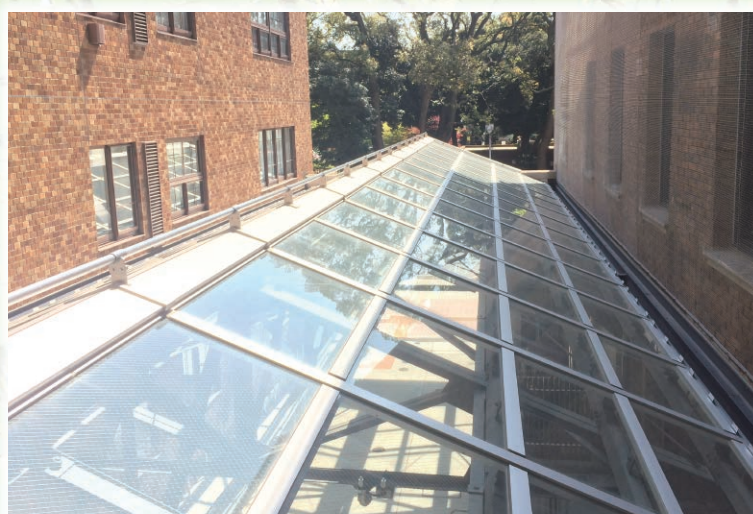
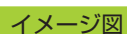


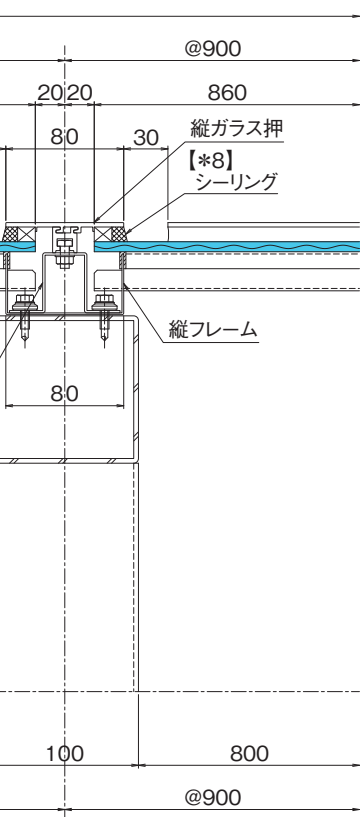
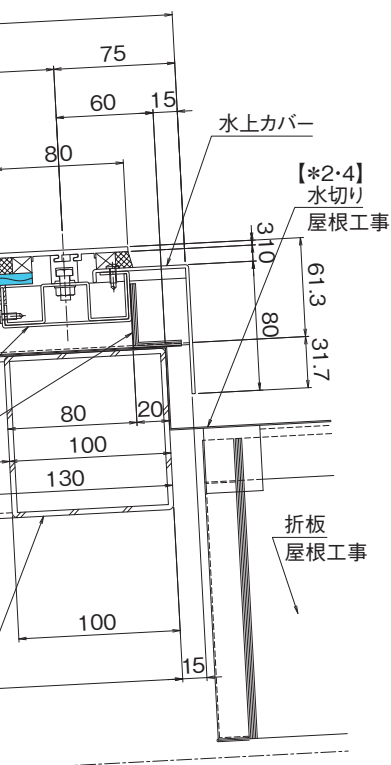


TOP LIGHT UNI ROOF RC-GA

標準図



- *1. 下地鉄骨メンバーは建物諸条件によって異なります。
- *2. 水切り取付完了後、トップライト工事となります。
- *3. 水切り立上り寸法は最低50mm以上必要です。
- *4. 水下・水上水切りの形状は横断面詳細図のように鉄骨天端まで巻き込む場合もあります。
- *5. フレーム材質はガルバリウム鋼板(素地)製になります。
- *6. ガラス押はアルミ押出型材(アルマイト シルバー)製、外部カバーはアルミ(アルマイト)製になります。
- *7. ガラス押にスライド勘合(ビスレス)方式を採用しました。(意匠性・水密性向上)
- *8. ガラス押とガラス間シーリング材には低汚染タイプ中モジュラスのシーリング材を採用しました。(意匠性・水密性向上)

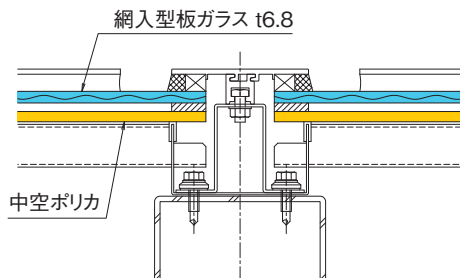


オプション1

中空ポリカ・インセットタイプ

● 一般地域仕様

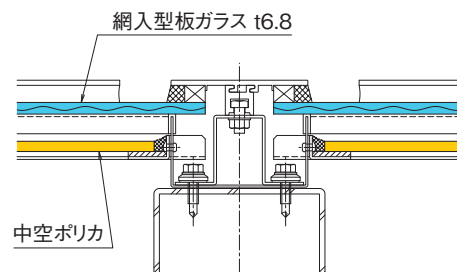
- * 中空ポリカ6mm(クリア色/乳半色)を室内側に設置しポリカ上に緩衝防止パッキン材を貼り空気層を設け、最後に網入ガラスを外部側に設置します。



横断面図

● 積雪地域仕様

- * 中空ポリカ6mm(クリア色/乳半色)を単独で支持する金物を室内側に設置します。
- * ガラス自重+積雪荷重がポリカに直接作用しない機構を採用しました。

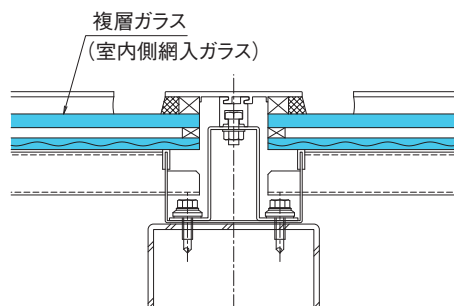


横断面図

オプション2

複層ガラスタイプ

- * ジョイントガラス押は通し材(排水スリット付)になります。
- * 網入ガラスは室内側設置が標準仕様になります。

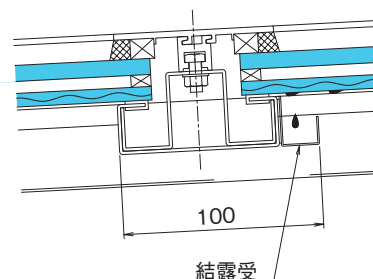


横断面図

オプション3

結露受付タイプ

- * ジョイントガラス受及び中間ガラス受に設置します。(複層ガラスの場合はジョイントガラス受部のみ)
- * 屋根勾配の関係によっては、結露受に水滴が到達する前に室内側に落水する場合があります。

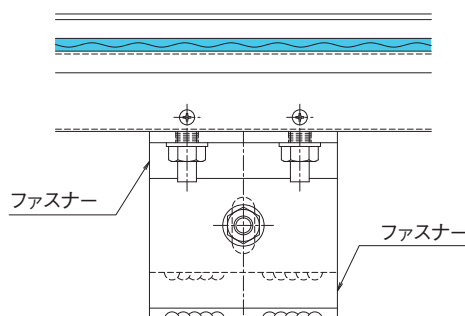


ジョイントガラス受断面図

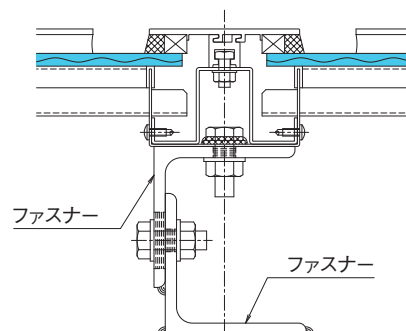
オプション4

ファスナー方式タイプ

- * 標準縦フレームピッチ:@900mm
- * 標準ガラスジョイントピッチ:@1200mm
- * ファスナーピッチ:@1200mm
- * 鉄骨下地:@1200mmピッチに横方向に設置して頂くか、@900mmピッチで縦方向に設置して下さい。
- * ファスナー材質:ST錆止め塗装



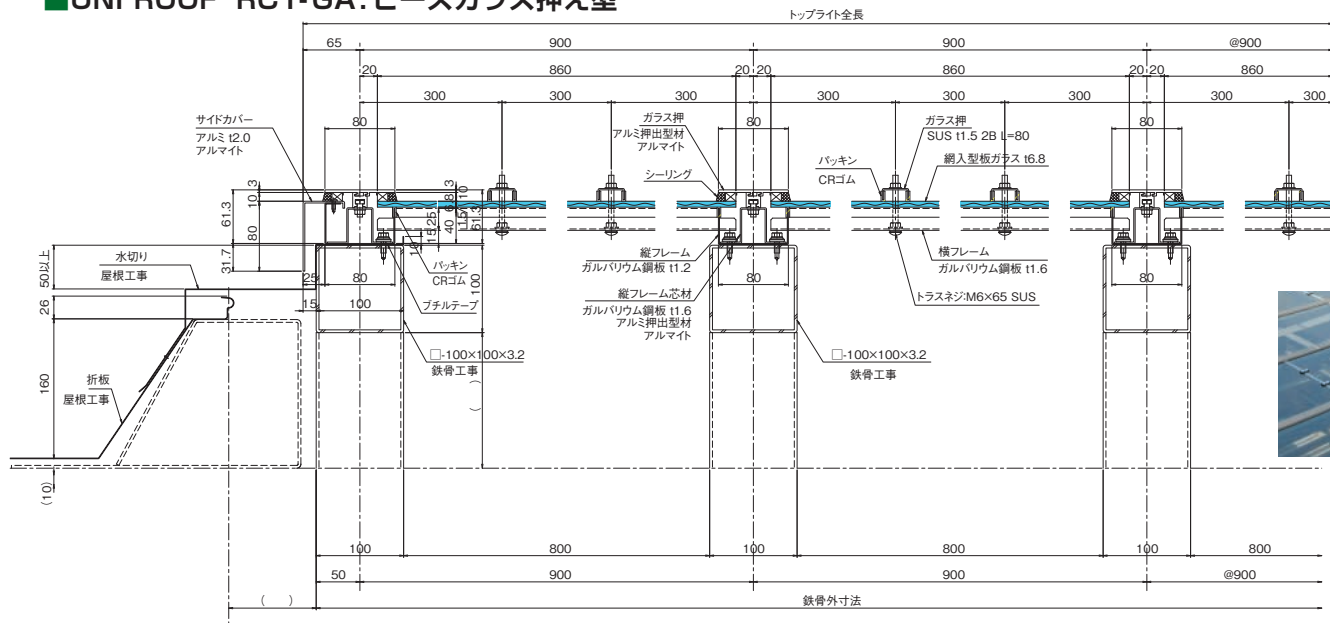
縦立面図



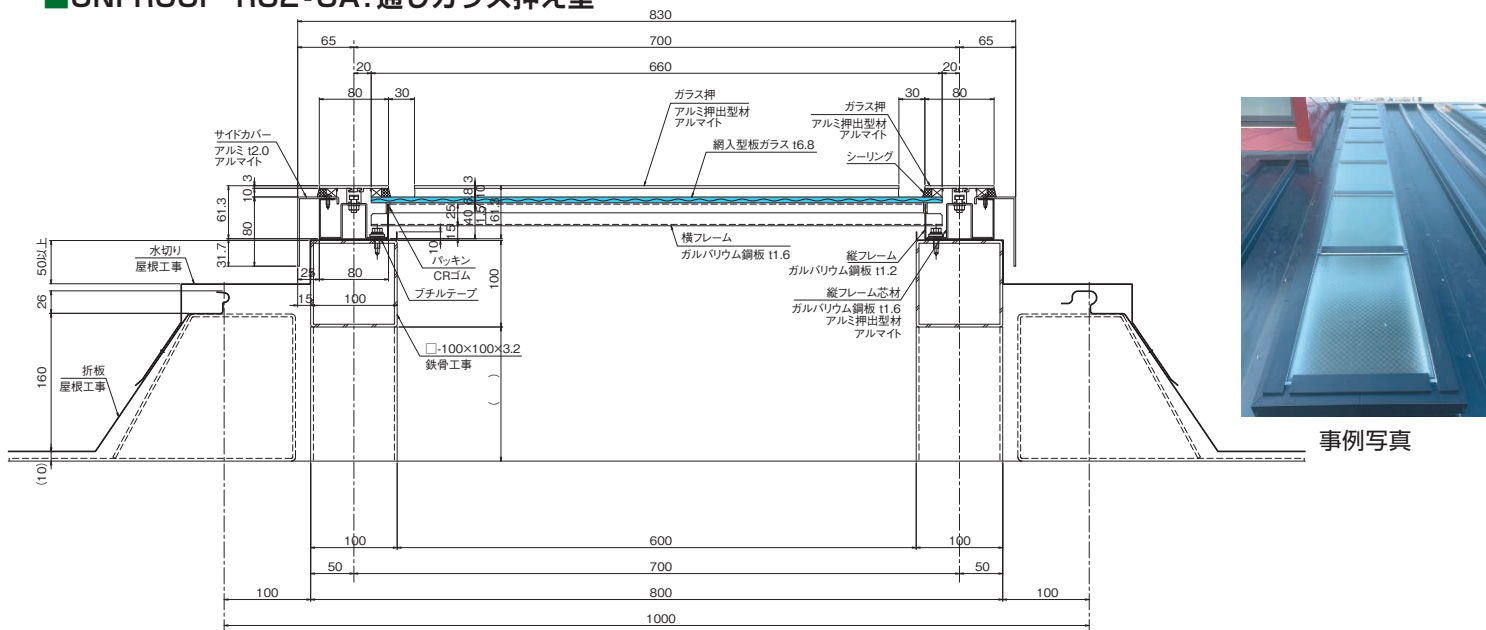
横断面図

UNI ROOF RC-GA

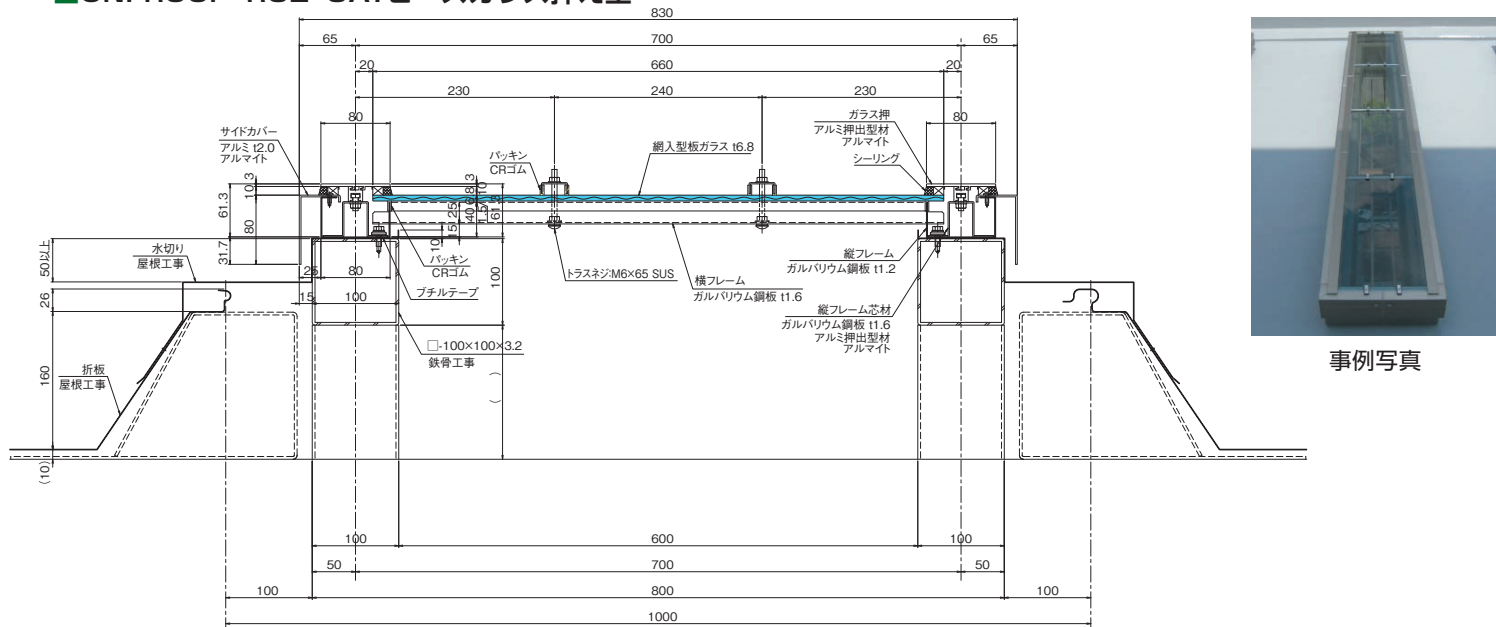
■UNI ROOF RC1-GA:ピースガラス押え型



■UNI ROOF RC2-GA:通しガラス押え型



■UNI ROOF RC2-GA:ピースガラス押え型



施工事例



▲RC2-GA:外部側塗装仕様 外観



▲RC2-GA:内観



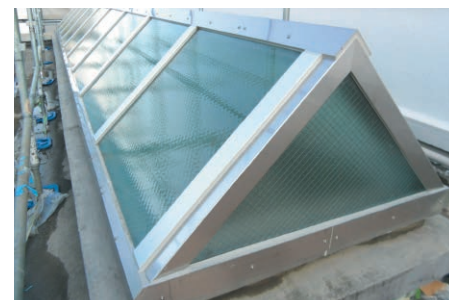
▲RC1-GA 両流れ・ファスナー式
棟部メンテナンスパイプ付



▲RC1-GA 片流れ・異形型:外観



▲RC1-GA 片流れ・異形型:内観



▲RC-GA切妻形:外観



▲RC-GA切妻形:内観・ステンフレーム仕様



▲RC1-GA 片流れ・ピースガラス押え・外部側塗装仕様



▲RC2-GA・ピースガラス押え・外部側塗装仕様

UNI ROOF RC-GA

性能試験（社内試験）

トップライト ユニroofシリーズ アルミ押さえタイプ (RC-GAシリーズ)
社内性能試験を実施。

アルミ押さえタイプ (RC-GAシリーズ) 単板ガラスタイプ

3性能（気密性能・水密性能・耐風圧性能）の社内試験を実施。

- 気密性能：JIS A 4706 (サッシ) に規定されている【A-4】等級に相当。
- 水密性能：JIS A 4706 (サッシ) に規定されている【W-5】等級に相当。
- 耐風圧性能：JIS A 4706 (サッシ) に規定されている【S-7】等級に相当。



▲アルミ押さえタイプ (RC-GAシリーズ)
単板ガラスタイプ 水密性能試験風景



▲アルミ押さえタイプ (RC-GAシリーズ)
単板ガラスタイプ 耐風圧性能試験風景

アルミ押さえタイプ (RC-GAシリーズ) 複層ガラスタイプ

4性能（気密性能・水密性能・耐風圧性能・遮音性能）の社内試験を実施。

- 気密性能：JIS A 4706 (サッシ) に規定されている【A-4】等級に相当。
- 水密性能：JIS A 4706 (サッシ) に規定されている【W-5】等級に相当。
- 耐風圧性能：JIS A 4706 (サッシ) に規定されている【S-7】等級に相当。
- 遮音性能：JIS A 4706 (サッシ) に規定されている【T-3】等級に相当。



▲アルミ押さえタイプ (RC-GAシリーズ)
複層ガラスタイプ 遮音性能試験風景



▲アルミ押さえタイプ (RC-GAシリーズ)
複層ガラスタイプ 気密性能試験風景

気密性能	サッシのすき間からどの程度の空気の出入りがあるかを示す性能
------	-------------------------------

性能項目	JIS等級	選択の目安	
気密性能	A-1	通気を必要とする特殊部位	
	A-2	一般建築用	防音、断熱、 防塵建築用
	A-3		
	A-4		

水密性能	屋内への雨水侵入をどの程度防げるかを示す性能
------	------------------------

性能項目	JIS等級	圧力差	(参考) 風速換算値
水密性能	W-1	100Pa	風速は 9 ～ 15 m/sに該当します。
	W-2	150Pa	風速は 11 ～ 19m/sに該当します。
	W-3	250Pa	風速は 14 ～ 24m/sに該当します。
	W-4	350Pa	風速は 16 ～ 29m/sに該当します。
	W-5	500Pa	風速は 20 ～ 35m/sに該当します。

耐風圧性能	強風など内外からの力に対してどの程度耐えられるかを示す性能
-------	-------------------------------

性能項目	JIS等級	等級との対応値 最大加圧圧力
耐風圧性能	S-1	800Pa
	S-2	1200Pa
	S-3	1600Pa
	S-4	2000Pa
	S-5	2400Pa
	S-6	2800Pa
	S-7	3600Pa

遮音性能	屋内・外への音の出入りをどの程度遮ることができるかを示す性能
------	--------------------------------

性能項目	JIS等級	対応値 (遮音等級線)
遮音性能	T-1	T-1 等級線
	T-2	T-2 等級線
	T-3	T-3 等級線
	T-4	T-4 等級線

● 特徴

- ・ フレーム本体は耐火性と剛性に富むガルバリウム鋼板曲げ材を採用しております。(オプション対応でSUS304 2B/HLでの対応も可能です)
- ・ ガラス押については、アルミ押出形材を採用しております。(標準仕様: JIS H8602 A1アルマイト/シルバーツヤ消し)
- ・ 外観はAL形材、内観はガルバリウム鋼板の二面性を有する製品です。
- ・ 採光材には単板(網入板硝子)、単板+中空ポリカ(乳半色/透明色) 6mm、複層硝子 (FL8+A6+PWN) の3タイプのオプションバリエーションの中から選択が可能です。(乳半色は直射光を拡散し、光の均斉度をより高めます)
- ・ ガラス押にALスライド勘合方式採用し、外部側にビス頭が露出しない納まりを採用する事で、水密性と意匠性を更に高めております。
- ・ アルミ製カーテンウォールやアルミ製トップライトと取合いが有る場合でも、意匠的な違和感が有りません。
- ・ ガラス押とガラス間シーリング材には低汚染タイプ中モジュラスのシーリング材を採用しました。(意匠性・水密性向上)

● 用途

- ・ 低層階底部分に設置されるトップライト。(硝子押固定ビスレスにより意匠性UP)
- ・ アルミ製カーテンウォールやアルミ製トップライトと取合いが有る場合
- ・ 沿岸部の地域 (JIS H8602 A1仕様)
- ・ 商業施設等



TOP LIGHT UNI ROOF RC-GA

特許第6129057号
採光屋根装置



<https://www.nissho-g.co.jp/>

本 社	〒103-0013	東京都中央区日本橋人形町2丁目14番6号	☎03-3667-3096(代)	☎03-3667-3099
開 発営業部	〒103-0013	東京都中央区日本橋人形町2丁目14番6号	☎03-5640-2801(代)	☎03-3667-3655
東 京営業所	〒103-0013	東京都中央区日本橋人形町2丁目14番6号	☎03-3667-3091(代)	☎03-3668-8177
名古屋営業所	〒453-0856	愛知県名古屋市中村区並木2丁目129番3号	☎052-411-2192(代)	☎052-412-8835
大 阪営業所	〒541-0046	大阪府大阪市中央区平野町1丁目7番3号	☎06-6202-6100(代)	☎06-6202-6104
福 岡営業所	〒812-0857	福岡県福岡市博多区西月隈3丁目2番13号	☎092-292-4351(代)	☎092-292-4352

※製品の仕様は改良のため変更する場合がありますので予めご了承ください。

⚠【危険】ガラスの上には危険ですので絶対に乗らないでください。

⚠【警告】カタログ掲載内容の無断転載・複製は固くお断りします。